

◆◆◆法政大学大原社会問題研究所公式サイト“OISR.ORG”更新情報◆◆◆

[illegible]

<http://oisr.org>

webmaster@oisr.org

* * * * *

【1999年4月19日～5月11日】

新 着 一 覽

* * * * *

△▼△▼△ 新着情報 △▼△▼△

【研究所情報】

<http://oisr.org/about/toc01.html>

★新着図書目録(1999.4受け入れ分)を掲載。(99.5.6)

★社会・労働関係文献月録(1999.2受け入れ分)を掲載。(99.5.6)

★OISR-WATCH第1号(99.4.23掲載)

【大原デジタルライブラリー(電子図書館・資料館)】

<http://oisr.org/dglb/index.html>

★デジタルライブラリー全般★

(1) デジタルライブラリー目次構成の変更。目次に「データファイル：戦後50年」と「所蔵欧文雑誌リスト」を加える。(99. 5.9)

(2)「電子図書館・資料館」の愛称を「大原デジタルライブラリー」とする(99.4.30)

★ E-Textリンク集 ★ (WWW上に存在する社会・労働関係のE-Textへのリンク集につぎの論文へのリンクを加えました)

<http://oisr.org/sp/etextlink.html>

(1) 病気と健康の日常的概念の構築主義的理解---野村一夫 (99.5.6 E-Textリンク集に追加)

(2)「人種」表現に関する内容分析研究と社会——アメリカにおける公民権運動と内容分析調査——日吉昭彦 (99.5.6 E-Textリンク集に追加)

(3) ジェンダーと階層構造――セクシズムの克服と理論的統合をめざして――橋本 健二 (99.5.5 E-Textリンク集に追加)

(4) 営利資本の参入と医療関係者の任務――朝日 健二 (99.5.5掲載 E-Textリンク集に追加)

(5) 介護保険は使えるか—知ってることは力になる---立岩 真也 (99.5.5 E-Textリンク集に追加)

(6) 部落問題をめぐるアンビバレントな意識——1998年度千葉県内3市町住民意識調査から——福岡 安則
(99.5.5 E-Textリンク集に追加)

★『大原雑誌』書評欄 ★ (電子図書館の『大原社会問題研究所雑誌』書評欄オンライン版につぎのファイルを追加し、収録数は80点になりました。)

<http://oisr.org/shohyo/>

- (1) 川口武彦編『山川均全集』第16巻、評者:吉田 健二(99.5.9掲載)
- (2) 上井喜彦 著『労働組合職場規制——日本自動車産業の事例研究』、評者:平井 陽一(99.5.9掲載)
- (3) M. フォトゥナート・S. メスナーニ著／関口 英子訳『イタリアの外国人労働者』、評者:福田 富夫(99.5.9掲載)
- (4) 鈴木良始著『日本的生産システムと企業社会』、評者:高橋祐吉(99.5.9掲載)
- (5) 岩田正美著『戦後社会福祉の展開と大都市最底辺』、評者:加藤 佑治(99.4.26掲載)
- (6) 加瀬和俊著『戦前日本の失業対策—救済型公共土木事業の史的分析』、評者:加藤 佑治(99.4.26掲載)
- (7) 法政大学大原社会問題研究所編『証言 産別会議の誕生』、評者:兵頭 敦史(99.4.23掲載)
- (8) 宇田川勝・佐藤博樹・中村圭介・野中いずみ著『日本企業の品質管理—経営史的研究』、評者:石田光男(99.4.21追加)
- (9) 足立 正樹著『現代ドイツの社会保障』評者:小柳 治宣(99.4.19掲載)
- (10) 鈴木裕子編・解説『日本女性運動資料集成』第4～7巻 [生活・労働 I～VI]、評者:大野 節子(99.4.19掲載)
- (11) 犬丸義一著『第一次共産党史の研究——日本共産党の成立』、評者:大野 節子(99.4.19掲載)
- (12) 慶応義塾大学法学部政治学科 中村勝範研究会編『東京帝大新人会研究ノート』、評者:大野 節子(99.4.19掲載)

【3.社会労働関係リンク集】

<http://oisr.org/links/toc03.html>

★ 社会・労働関係リンク集 ★ (つぎのサイトを追加し、あるいはURLを訂正しました。)

- (1) 埼労連(埼玉県労働組合連合会)(99.5.10 URL変更)
- (2) シンガポール全国労働組合会議(99.5.9追加)
- (3) 福島大学今野順夫研究室(労働法)(99.5.9 URL変更)
- (4) 中華電信工会(台湾)(99.5.4追加)
- (5) ネパール労働組合総同盟(99.5.4追加)
- (6) 地域労組はんなん(99.5.2追加)
- (7) 全労協・郵政労働組合全国協議会(99.4.25追加)
- (8) 電気玉葱(JR東日本、国労組合員久下格氏のホームページ)(99.4.23追加)
- (9) 全逓信労働組合東京中央郵便局支部(99.4.20追加)
- (10) 自治労埼玉公共サービス民間労組協議会(99.4.19追加)
- (11) 読売新聞奨学生上村修一君の過労死裁判を支援する会(99.4.19追加)
- (12) 武蔵野女子大学教員組合(99.4.18URL変更)

(13) 電機の仲間(電機懇提供のホームページ)(99.4.18追加)

【 4.スタッフ個人サイト 】

★ スタッフ個人サイト ★
<http://oisr.org/links/toc04.html>

(1) 小関隆志のホームページのURLアドレスを変更 (99.4.18)
oisr.org/koseki

【 5.研究所刊行物 】
<http://oisr.org/pub/toc05.html>

★『大原社会問題研究所雑誌』★
最新号(99年5月号)目次を掲載。(99.5.6)
次号(99年6月号)予告を掲載。(99.5.6)

【 6.英語版 】
<http://oisr.org/english/toc06.html>

★Confederation of Japan Automobile Workers' Union (JAW) (99.5.10追加)
★継続購入の英文雑誌リスト (A List of Foreign Journals the Institute Currently Subscribe)(99.4.30掲載)
★英文ホームページの変更 (Changes in Index Page) (99.4.30)

【7. その他】

★一部のページに「OISR.ORG 法政大学大原社会問題研究所」バナーを装着 (99.4.30)

▽△▽ O I S R コ ラ ム △▽△
このコーナーは、当研究所関係者のコラムを掲載します。
今回は、二村一夫名誉研究員、野村一夫兼任研究員、鈴木玲専任研究員の記事を掲載します。

社会・労働関係サイト探検(1)

世界と日本の〈社会・労働関係サイト〉について書いてみたい。何回になるか、いつまで続けられるか分からないが OISR WATCH に連載させていただこう。地図も道案内もなしに飛び回り、思いがけないサイトに出会うのもインターネット・サーフィンの面白さだが、短時間で何か調べたいときには向いていない。どんなつまらない探検記でも、いくらかは道案内になろう。ただ、探検者としては、目的地を決め、準備を整えての旅ではない。あちこち気の向くままに動き回ることをお許しいただきたい。

前置きはこのくらいで、今回は、社会・労働関係の学術研究サイトを探す旅の案内所ともいえるべきサイトを紹介したい。それは、ご存じの方も多いと思うが
★ The WWW Virtual Library、自然科学、社会・人文科学などの学術サイトリンク集の総合リンク集である。
><http://vlib.org/>

WWW上の学術サイトを探すのに、もっとも優れた案内所である。問題があるとすれば、巨大な総合図書館の常として、大きすぎて道に迷いかねないことである。OISR-WATCHの読者なら、この仮想図書館内の社会科学関連フロア
★ Social Sciences Virtual Library を訪ねられる方が良いかもしれない。
<http://www.clas.ufl.edu/users/gthursby/socsci/index.htm>

あるいは、もっと特化した次のサイトから入る方が分かりやすいであろう。各サイトとも、一定のガイドラインを満たしていることを条件にThe WWW Virtual Libraryへの参加が認められているもので、大学や研究所、あるいは個人によって、自主的に維持運営されている。

★ The WWW Virtual Library Labour and Business History
<http://www.iisg.nl/~w3vl/vl-inst.html>

- ★ The WWW Virtual Library STATISTICS
<http://www.stat.ufl.edu/vlib/statistics.html>
- ★ WWW Virtual Library:Sociology
<http://www.mcmaster.ca/socscidocs/w3virtsoclib/index.htm>
- ★ Asian Studies WWW
<http://coombs.anu.edu.au/WWWVL-AsianStudies.html>

以上

(二村 一夫 記)
□○△■●▲□○△■●▲□○△■●▲□○△■●▲□○△■●▲□○△■●▲□○△■

ウェブ・スタイリストの生活と意見[1]こだわりオーサリング・ツール
野村一夫

四月から兼任研究員となりました野村です。研究所では、自称「ウェブ・スタイリスト」として、サイト構造の見直しやデザインのリメイクを中心にウェブ作成に携わっています。このコラムでは、その一連の作業の中で生起するもろもろの出来事のなかから毎回一点を取り出して私見を述べていきたいと思います。

さて、じつは私は長らくマック母艦主義でやってきまして、メインはMacintosh、サブノートはWindows(Let's note mini)を使用していました。私の社会学サイト「ソキウス」(<http://socius.org>)もすべてマックで作成されています。オーサリングツール(HTMLエディタ)ではPageSpinner2.1(<http://www.optima-system.com/pagespinner/>)がすぐれもので、これでまったく不足はなかったのですが、二月から当研究所のサイト再構築にかかわるようになって、どうしても研究所スタッフの使用環境にシンクロする必要を感じ、あえてWindowsでオーサリングするようにしました。そうすればスタッフ間でのノウハウの共有に私もスムーズに参加できるからです。

ところが、いいツールが見つかりません。著名な市販品も使い勝手が思いのほか悪く、シェアウェアも数の豊富なわりに今ひとつの感がありました。よくある市販品はそれなりによくできているのですが、WYSIWYG(見たまんま)で編集する仕様なので、タグを直接コントロールしたいユーザーには向いていないように思います。期待したDreamweaver2.0もその点では必ずしも満足できるものではありませんでした。とくに私がこだわったのは次の諸点です。

- (1)タグを直接見ながらオーサリングするエディタであること。
- (2)改行処理のような機械的な作業を自動処理できること。
- (3)テンプレートや既存HTMLファイルを勝手に改変しないこと。
- (4)タグ付けをカスタマイズできること。

結局、これらを満たすものとしてEdit HTML for Win32(<http://www.threeweb.ad.jp/~hirotomo/>)を選択し、推奨ツールとして使用することにしましたが、デフォルトではテーブルの修正が困難だったり、サイト管理機能がいまひとつの感がありました。ページ作成では十分ですが、サイト管理までは使えません。それでふたたび「こだわりのツール探し」が始まりました。その結果、見つけたのがHomeSiteでした。

Allaire HomeSite 2.5J for Win ダウンロード版
<http://www.b-store.com/jp/>

基本的にはEditHTMLと同種のHTMLエディタですが、かなり高度な使用に向いています。カスタマイズも自在。私のこだわりを満たしているだけでなく、すでに存在するタグの修正が容易なことやサイト管理機能がかなりしっかりしていること、拡張置換が高速かつ使いやすい仕様になっていて、数百ファイルの一気差し替えが可能なことなど、なかなかよくできています。ほぼPageSpinner2.1に匹敵するといえるでしょう。

ただ、難点はHTML3.2準拠だということ。じつは英語版ではすでに4.0が出ていまして、これはHTML4.0とスタイルシートに準拠しています。スタイルシート専用エディタもついていました。

<http://www.allaire.com/homesite/>

しかし、現状ではフォントを操作しても日本語表示ができないので、まだ使えません。HomeSite 2.5J for Winは三菱商事からでているNetObjects FUSIONに付録としてついているようですので、ここは三菱にがんばって日本語化してもらいたいものだと思います。

(のむらかずお・兼任研究員・社会学)

□○△■●▲□○△■●▲□○△■●▲□○△■●▲□○△■●▲□○△■●▲□○△■

注目リンク・役に立つリンク(1)

行政情報の総合案内、ホームページ検索サービス
http://wwwc.clearing.admix.ne.jp/operate/japanese/su_usearch.html

このサイトで、政府各省庁のホームページの行政情報がキーワード検索できます。検索画面で、労働省や総務庁を指定して、「労働組合基礎調査」、「労働争議統計調査」、「労働力調査」などのキーワードを入れて検索すると、労働省や総務庁が行う調査の速報、概要、統計の一部を見ることができます。

OISR.ORGでは、「3. 社会・労働関係リンク集」→「官庁・経営者団体等」のなかの「労働関係の官庁・事業団」

法政大学大原社会問題研究所 (<http://oisr.org>)